

基本 目標	基本方針	基本的な方向性	具体的な施策	KPI						基準日 (調査日)	結果公表日 (確認時期)	確認方法	担当課							
				項目	基準値(H26)	H27年(度)	H28年(度)	H29年(度)	目標値(H31)											
1	<基本目標1> 若い世代を中心として、安心して働くための産業振興と雇用の場の創出			市内事業所の従業員数	16,474人				16,000人	7月1日 (5年毎)	翌年11月 (5年毎)	経済センサスによる(次期調査H31)	商工労働課							
	産業振興策の 構築	地域産業の競争 力を強化する取 組	ブランド化と高付加価値化	食品製造業の付加価値率	19.50%			22.40%	23.20%	6月1日	翌年3月	経済産業省工業統計または経済センサスによる (※国勢調査実施年は行わない)	商工労働課							
			強い農林水産基盤の形成																	
			中心市街地と網走川周辺のにぎわ い創出							中心市街地通行者数(平日)	6,592人	4,752人	4,040人	2,404人	9,000人	10月	12月	交通量調査による。	商工労働課	
										中心市街地通行者数(休日)	4,008人	1,680人	2,908人	1,856人	6,500人				商工労働課	
		国内外への販路 拡大	販路拡大に向けた支援	HACCP認定施設保有企業数 ・ホタテ製品 ・サケ製品	4社 1社	4社 1社	4社 1社	4社 3社	5社 4社	3月	3月	厚生労働省、水産庁公式サイト	水産漁港課							
				海外輸出量 長いも	500t 2億円	300t 1億2千万円	248.8t 9,950万円	83.1t 5,136万円	1,000t 4億円	3月	3月	JAオホーツク網走に確認	農林課							
				海外輸出量 その他農産物	0円	0円	0円	31万円	1億円	3月	3月		農林課							
				輸出相手国数	5カ国	2カ国	3カ国	3カ国	7カ国	3月	3月	JAオホーツク網走に確認	農林課							
			網走港の活用	網走港からの移・輸出入貨物取扱量	37万t	38.1万t	40.6万t	38.5万t	41万t	12月	翌年1月 翌年2月	港湾統計 函館税関貿易速報	港湾課							
				網走港からの移・輸出入貨物取扱金額	5億円	4億7千万円	7億3千万円	5億1千万	7億円				港湾課							
		地域特性を活用 した新エネルギー の利用や企業誘 致の促進	再生可能エネルギーの利用促進	大規模発電の誘致件数	2施設	3施設	3施設	3施設	4施設	3月	3月	企画調整課調べ	企画調整課							
			省エネルギー・新エネルギーの普及																	
			企業誘致の促進	企業誘致件数	0件	0件	1件	2件	2件	3月	3月	商工労働課調べ	商工労働課							
				雇用数	0人	0人	0人	0人	20人	3月	3月	商工労働課調べ	商工労働課							
	多様な就労環 境の創出	若い世代を中心 とした就労機会の 拡大	若者の就労促進	高校卒業者市内就職率	60%	55.30%	63.92%	51.90%	65%	4月	7月	網走市進路状況調査による	商工労働課							
			女性の就労促進	女性の就労割合	41.10%	—	42.20%	—	43.00%	10月1日 (隔年)	翌年5月	網走市労働実態調査による	商工労働課							
			障害者やシニア世代の就労促進	シルバー人材センター会員数	358人	364人	358人	347人	428人	3月	3月	シルバー人材センター会員実績	商工労働課							
			若者や女性を含めた起業化・事業化、 新製品創出支援	市と会議所が支援した起業・創業数	9社	12社	17社	29社	50社	3月	3月	創業者実績(累計)	商工労働課							
			U・Iターンの推進	定住する協力隊員数	0人	0人	0人	0人	6人	3月	3月	企画調整課調べによる	企画調整課							
2	<基本目標2> 観光や健康・スポーツなど網走の地域特性を生かした交流人口の拡大			観光入込客数	141万5千人	153万2千人	153万人	162万人	170万人	3月	5月	観光客入込調査による	観光課							
	交流人口の拡 大	「”おいしいまち” 網走」のブラン ド化	観光素材・商品のブラッシュアップ	観光客の宿泊客数	35万9千人	37万4千人	36万6千人	38万5千人	50万9千人	3月	5月	観光客入込調査による	観光課							
			体験型観光の促進																	
			「”おいしいまち”網走」のPR																	
			天都山エリアの魅力構築	天都山周辺施設入込客数	36万8千人	44万人	42万5千人	45万4千人	49万人	3月	5月	観光客入込調査による	観光課							
		スポーツ・芸術文 化を切り口とした 交流人口の拡大	スポーツ・芸術文化合宿の推進と、 大会・会議の誘致促進	合宿参加人数 スポーツ	1,735人	1,753人	1,784人	1,985人	2,000人	3月	5月	社会教育課が部取りまとめ確認	スポーツ課							
				合宿参加人数 文化	177人	140人	108人	96人	300人				社会教育課							
			新たなスポーツイベントなどの創出	合宿及びスポーツ・ツーリズムによる 経済波及効果	5億5,450万円	7億2,798万円	7億1,605万円	7億8436万円	7億2,830万円	3月	5月	社会教育課が部取りまとめ確認	スポーツ課							
		マーケット視点に 立った観光客の 誘致拡大	広域連携による国外観光プロモーション展開	外国人宿泊客数	3万1千人	3万6千人	3万7千人	4万1千人	6万人	3月	5月	観光客入込調査による	観光課							
			観光客の利便性向上																	

基本 目標	基本方針		基本的な方向性	具体的な施策	KPI					基準日 (調査日)	結果公表日 (確認時期)	確認方法	担当課	
					項目	基準値(H26)	H27年(度)	H28年(度)	H29年(度)					目標値(H31)
3	<基本目標3> 若い世代が健康で、希望に応じて結婚・出産・子育てができる環境づくり			合計特殊出生率	(H20-24) 1.51	(1.64)	(1.48)	1.60	(1.65)	12月 (5年毎)	翌々年2月	人口動態保健所・市区町村別統計 ※健康推進課調べによる単年の数値(参考値)は毎年3月	健康推進課	
	結婚・妊娠・出産・子育てについて切れ目ない支援	結婚・出産の意識改革	結婚・出産・子育てに関する学習機会の提供	出会いの場の創出数	3回	3回	3回	2回	6回	3月	3月	網走市出会いの場創出事業開催補助金交付等実績による	企画調整課	
			出会いの場の創出											
		周産期・小児医療の確保	周産期・小児医療提供体制の充実	産科医療機関数	2施設	2施設	2施設	2施設	2施設	3月	3月	健康推進課調べによる	健康推進課	
				小児科医療機関数	4施設	4施設	4施設	4施設	4施設	3月	3月	健康推進課調べによる	健康推進課	
				感染症予防対策の実施	子どもインフルエンザ予防接種率	70.40%	67.45%	68.83%	68.11%	75.00%	3月	3月	健康推進課調べによる	健康推進課
		出産・子育ての負担の軽減	子育て世帯への支援	病後児保育対応保育所数	0力所	0力所	0力所	0力所	1力所	3月	3月	※31年度稼働予定	子育て支援課	
			妊婦・乳幼児の健診、相談等の実施	合計特殊出生率(再掲)										
														不妊治療・不育症に対する支援
	ワーク・ライフバランスの実現	学習機会の提供と実践	子育て世代への学習機会の提供 子どもと子育てについての意識改革の推進	子育てがしやすいと感じる割合	56.40%				65.00%	11月 (5年毎)	翌年3月	子ども子育て支援事業計画策定に当たっての市民アンケート調査(次期H31.3)	子育て支援課	
若い世代が安心して働ける場の確保	雇用の場の創出と就労支援	ブランド化と高付加価値化の推進(再掲)	食品製造業の付加価値率(再掲)											
		若者や女性を含めた起業化・事業化、新製品創出支援(再掲)	市と会議所が支援した起業・創業数(再掲)											
		若者の就労促進(再掲)	高校卒業就職者市内就職率(再掲)											
4	<基本目標4> 東京農業大学、日本体育大学などと連携し、みずから学び「明日をひらくひと」の育成			全国学力調査の全国平均正答率との差 ・小学生 ・中学生	△3.3 △4.3	△2.5 △1.4	△2.3 △3.7	△0.9 △4.8	全国平均	4月	8月	全国学力・学習状況調査	学校教育課	
				全国体力調査の全国平均点との差 ・小5男子 ・小5女子 ・中2男子 ・中2女子	△2.71点 △3.75点 △3.39点 △9.23点	△0.6点 +0.3点 △4.1点 △6.5点	+1.5点 △0.5点 △2.2点 △6.7点	△1.2点 △0.8点 △2.5点 △5.3点	全国平均	4～7月	12月	全国体力・運動能力、運動習慣等調査	学校教育課	
	東京農業大学や日本体育大学附属高等支援学校との連携	東京農業大学との連携	地元に着する人材の確保	農大卒業就職者の市内就職者数	8人	8人	4人	3人	16人	4月	7月	網走市進路状況調査による	商工労働課	
				調査・研究機関の交流促進	調査・研究などの連携事業数	4件	4件	4件	4件	5件	3月	3月	水産漁港課調べによる	農林課 水産漁港課
				地域連携センター機能の検討	地域連携センターへの参加自治体数	0自治体	0自治体	0自治体	0自治体	5自治体	3月	3月	企画調整課調べによる	企画調整課
		日本体育大学附属高等支援学校との連携	学校設立などに関する支援	雇用創出数 教職員	5名	14名	18名	25名	55名	4月	5月	日体大に聞き取り	企画調整課	
				雇用創出数 他職員	0名	0名	17名	19名	15名				企画調整課	
			障がい者教育・雇用の支援	障がい者雇用の促進 ・就労者 ・受入事業所	94名 38所	—	41名 25所	—	103名 42所	10月1日 (隔年)	翌年5月	網走市労働実態調査	社会福祉課	
														日本体育大学附属高等支援学校による市民スポーツ活動への支援
	多様な人材の確保	大都市圏などからの人材確保	多様な知識・経験を有する人材の還流	定住する協力隊員数(再掲)										
		人材の育成・確保	多様な人材の育成・確保	食の6次産業化プロデューサー育成	1人	5人	16人	16人	25人	3月	5月	東京農大に聞き取り(累計数)	企画調整課	
	子どもの学力・体力向上の推進	子どもの学習環境の充実	子どもの基礎学力や体力などの増進	全国学力調査の全国平均正当率との差(再掲) 全国体力調査の全国平均点との差(再掲)										
			ICTを活用した授業の推進	読書が好きな児童・生徒の割合 ・小学生 ・中学生	60% 69%	68.9% 70.5%	69.4% 70.3%	58.7% 60.5%	70% 75%	4月	8月	全国学力・学習状況調査	学校教育課	
			多様な学習の場の創出	子どもの学習の場の参加者数	696人	563人	747人	844人	800人	3月	5月	社会教育課が部取りまとめ確認	社会教育課	
	社会教育の推進	市民の学びの場の充実	網走の地域資源や歴史・文化を学ぶ機会の創出	市民対象講座の参加者数	2,600人	3,478人	2,808人	3,249人	3,000人	3月	5月	社会教育課が部取りまとめ確認	社会教育課	
			生涯スポーツの推進											

基本 目標	基本方針	基本的な方向性	具体的な施策	KPI						基準日 (調査日)	結果公表日 (確認時期)	確認方法	担当課	
				項目	基準値(H26)	H27年(度)	H28年(度)	H29年(度)	目標値(H31)					
5	<基本目標5> 支え合い、安心して暮らすことができる共生型地域社会づくり			健康寿命 男性	78.43歳	78.33歳	78.83歳	79.06歳	79.34歳	12月	12月	聞き取り	健康推進課	
				女性	83.06歳	82.61歳	84.10歳	84.02歳	84.19歳					
				人口の維持			39,811人	39,077人			38,616人	10月1日 (5年毎)	翌年2月	国勢調査
	生活習慣病罹患率			22.71%	20.97%	22.23%	21.50%	19.98%	5月	5月	・5月レセプトの「糖尿病」「高血圧症」「高脂血症」診療件数割合の合計値	戸籍保険課		
	住み慣れた地域で安心して暮らせる基盤整備	安全・安心なライフラインの構築	インフラの戦略的な予防保全	・橋梁補強 完了率 ・浸水対策 完了率	33% 23%	33% 35%	33% 50%	67% 59%	100% 100%	3月	3月	都市整備課発注進捗調べによる	都市整備課 下水道課	
			防災体制の強化	自主防災組織の組織率	54%	63%	63%	64%	70%	3月	3月	市民課調べによる	市民活動推進課	
		健康寿命の延伸	生活習慣病などの予防対策	特定健康診査受診率	24.10%	26.20%	25.40%	22.80%	60.00%	11月	11月	特定健診受診率法定報告	戸籍保険課	
				生活習慣病罹患率(再掲)										
			休日・夜間の救急医療の確保	休日救急体制の対応日数 看護師数	72日 608人	72日 —	72日 —	72日 —	72日 647人	12月	12月	医師会、関係医療機関に聞き取り	健康推進課	
				高齢者や障害者が暮らしやすいまちづくり	高齢者の社会参加の割合	23%		27%	40%	H29 (3年毎)	H30.3	介護予防等事業への参加者数で確認	介護福祉課	
				日本版CCRCの検討										
		小さな拠点づくりを結ぶコンパクトシティの推進	コンパクトシティの推進	コンパクトシティの実現に向けた取組	住み替え用高齢者公営住宅整備戸数	0戸	0戸	0戸	0戸	10戸	3月	3月	建築課調べによる	建築課
		小さな拠点の強化	地域コミュニティの強化	高齢者相互支援推進啓発員数	27人	62人	78人	84人	100人	3月	3月	社会福祉協議会調べ	介護福祉課	
	公共施設などのマネジメント強化と住環境づくりの推進	公共施設などのマネジメント強化	公共施設などの計画的な管理	公共施設等の総面積の縮小	319千㎡	—	—	301千㎡	303千㎡	10月	10月	公共施設等総合管理計画(H28.11策定)に基づき、固定資産台帳の年度更新時に確認	財政課	
			公共施設などの環境改善の推進	・多機能トイレ数 ・洋式化率	7カ所 46.0%	9カ所 57.0%	9カ所 57.2%	10カ所 59.0%	9カ所 60.0%	3月	3月	建築課調べによる	建築課	
				耐震化実施率	94.80%	94.80%	93.59%	93.59%	100%	3月	3月	建築課調べによる	建築課	
		住環境の提供	空き家対策の推進	空き家バンク登録数	0件	0件	36件	23件	10件	3月	3月	建築課調べによる	建築課	
				空き家の利活用件数	0件	0件	0件	0件	8件	3月	3月	建築課調べによる	建築課	
			住環境の改善	省エネ住宅新築戸数	27戸	25戸	28戸	28戸	34戸	3月	3月	建築課調べによる	建築課	
				バリアフリー改修戸数	13戸	8戸	10戸	8戸	20戸	3月	3月	建築課調べによる	建築課	
	地域間連携施策の推進	定住自立圏等の地域間連携の推進	定住自立圏による地域間連携の推進	生活交通バス路線数	7路線	7路線	7路線	7路線	7路線	3月	3月	年度末実績	商工労働課	
			その他の広域連携の推進	救急医療体制の対応日数	365日	365日	365日	365日	365日	3月	3月	医師会、消防本部に聞き取り	健康推進課	
救急搬送疾病程度軽傷割合				37.10%	38.30%	35.40%	35.30%	35.00%	3月	3月	健康推進課			

地方創生推進交付金事業一覧

資料 2

番号	事業名	事業内容	決算額(円)	交付金額(円)	網走市総合戦略との関連
1	網走市生涯活躍のまち(CCRC)構築推進事業	・網走版CCRC構想の検討 ・東京農大が実施する社会人向け講座「創成塾」への支援	5,976,098	2,988,049	○支え合い、安心して暮らすことができる共生型地域社会づくり ・日本版CCRCの検討 ・人口の維持 ・高齢者の社会参加の割合
2	新たな「まちづくり会社」による地域商社機能の強化と中心市街地の活性化を促す総合支援体制の構築事業	・ラルズ跡地でのイベントの開催 ・まちづくり会社の運営、地域商社機能の強化	2,310,243	1,013,114	○若い世代を中心として、安心して働くための産業振興と雇用の場の創出 ・中心市街地と網走川周辺のにぎわいの創出
3	長いもの有効成分を活用した新たな機能性商品開発	・長いもの機能性商品開発に係る研究委託 ※大空町との連携事業	10,000,000	5,000,000	○若い世代を中心として、安心して働くための産業振興と雇用の場の創出 ・地域産業の競争力を強化する取組 ・国内外への販路拡大
4	地域大学を核としたインターンシップの活用による就労機会の創出と若者定着推進事業	・東京農業大学首都圏キャンパス(世田谷・厚木)の学生の農業インターンシップの受入 ※大空町との連携事業	1,126,401	251,000	○東京農業大学、日本体育大学などと連携し、みずから学び「明日をひらくひと」の育成 ・地元に着定する人材の確保
5	オホーツク地域サイクリングブランド化推進強化事業	・オホーツク地域サイクリングブランド化推進協議会への負担金(サイクリングルート調査、モニター調査、人材育成の実施) ※北見市、大空町との連携事業	6,000,000	3,000,000	○観光や健康・スポーツなど、網走の地域特性を生かした交流人口の拡大

地方創生拠点整備交付金事業一覧

番号	事業名	事業内容	決算額(円)	交付金額(円)	網走市総合戦略との関連
1	日本体育大学と連携した障がい者スポーツを核とする地方創生	・日体大高等支援学校屋内直線走路整備事業 ・日体大連携スポーツ教室開催事業 ・障がい者スポーツ教室開催事業 ・障がい者スポーツ合宿誘致事業	331,527,094	133,002,895	○東京農業大学、日本体育大学などと連携し、みずから学び「明日をひらくひと」の育成 ・日体大高等支援学校との連携